

平成29年12月14日

報 告 書

那須塩原市議会議長 君島 一郎 様

那須塩原市議会 第3班 班長 中里 康寛
記録者 星野 健二

下記のとおり報告会を開催しましたので、報告いたします。

記

1. 日 時 平成29年11月14日（火）午後6時～8時
2. 会 場 三島公民館
3. 担当議員と役割

【担当議員】

中里 康寛(班長)
松田 寛人(進行役)
齋藤 寿一(司会者)
眞壁 俊郎(定例会及び臨時会の審議内容・結果について報告)
相馬 義一(放射能対策検討特別委員会の内容について報告)
伊藤 豊美(記録)
櫻田 貴久(記録)
中里 康寛(記録)
星野 健二(記録)

4. 参加者 市民 6人（男性6人、女性0人）…別紙受付表のとおり

5. 主な意見・要望 … 別紙記録様式のとおり

6. 報告会の運営について

- ・開催地区が重なり、来場者数に影響したため、日程や地区割りなどの検討が必要。
- ・来場者の顔ぶれがいつも同じなので、平日ではなく休日に行うことも検討が必要。
- ・テーマが多いため時間が足りなかったため、時間を増やす又はテーマを削る必要がある。

■第9回（平成29年11月14日開催）

会場 三島公民館

報告事項	質疑・意見	回答内容
<p>定例会・臨時会 審議結果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自主財源と依存財源はどのようなたぐいのものをいい、また民生費は具体的にどのようなものか。 ・ 農林費とか商工費とかというのは具体的にどんな内容で出しているのか。 ・ 請願、陳情を議会で採択あるいは可決したとしても、なかなか実行されず時間がかかる。 ・ 歳出に対する民生費の金額と比率を教えてください。 ・ 市債の残高を教えてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 皆様から頂く税金や使用料、手数料、分担金、負担金が自主財源になります。依存財源は国からの交付金また地方譲与税とか国庫支出金、県支出金、あとは市の市債を発行しているということの形です。民生費は特に社会福祉関係です。老人福祉、社会福祉関係が民生費という形です。 ・ 農林水産費については農業の補助とか、いろんな機械買った時の補助とか、大体そういうものが主です。あと農道整備なんかも入ります。あと商工費は商工会への補助とか、お祭り、巻狩まつりとかの補助です。 ・ 採択してもできないというのが現状であります。ただ、全くやらないというわけではなくて、市のほうもそれなりに考えていると思います。当然議会在議決したもので、深く考えていると思います。ただ、予算とかの都合もあり時間が長くなったりすることもあります。議会としてもこれからもフォローしていきたいなと思っていますので、ご理解をいただきたいと思います ・ 那須塩原市の全部の歳出は 484 億ちょっとでございます。その中に占めている民生費に関しましては、156 億 8,000 万ほど使っております。比率で言いますと 32.4%です ・ 平成 28 年度末で 338 億円です。平成 24 年度が 360 億ぐらいだったので、徐々に減ってきているというのが現状です。

放射能対策
検討特別委
員会

・放射性廃棄物の保管と残留放射能に対する心配、2つ問題があると思います。検討会の目的が何らかの具体的な対策を講じるとおっしゃった。どちらの問題を重視するのか。

・放射線量の安全な線引きをアナウンスをするようなことが出来ればいいと思いますが、市議会として数値的なイメージをお持ちですか。

・保管場所に保管している廃棄物の線量とかは定期的に測っているんですか。それはどこかに表示していますか。また、8,000Bq以下になったら処理しているんですか。

・放射線量の高い地域の方々の不安を払拭するためにどうしようかというのが最初のこの特別委員会の設置の目的でありました。その中で関谷地区の現場を見させてもらったり、あるいは多くの方の意見を聞かせてもらったり、少しでも無知なものを知るためにこういった今報告するような状況をやっています。残留の放射能検査なんかについては、いろんな提案をさせてもらったり、放射線量を調べる機械を市に言って購入していただいて、それで測っております。

・国が示している1時間のシーベルト、 $0.23\mu\text{Sv}$ が国の示している基準であります。市としてはその基準以下になるように除染作業を去年まで全部やって終わっております。それでも残念なことに若干それを超える場所があるのは確かです。

栃木放送でも5時半から6時の間に必ず全県の状況を発表しております。

・下水道関係だと黒磯の鍋掛に保管しています。それについては8,000Bq以上のものは特定指定廃棄物ということで、施設の前に書いてあります。そういった状況で測っております。

8,000Bqを下がった物は、一般廃棄物として市で持っている一般廃棄物処理場へ運んでいる。いわゆる一般廃棄物として処分している。

<p>全会場共通の班テーマ</p> <p>（空き家等の対策について）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家になる前にサポートを行政がしておくべき。 ・空き家か長期留守宅かわからない。 ・倒産物件の解体費用の問題で、民間では対応できない。 ・町中の空き家なら店舗への改造も可では？ ・持ち主が分からず、誰に質問していいかわからない。 ・空き家を利用して、逆に活性化できないか。 ・行政で活用するシステムはあるか。 ・程度の良い空き家を市外、県外からの移住者に整備してもらおう。 ・これまで市として何をしてきたか。 ・空き家情報のネットワーク化(住める状態かの判断も)。 ・ニーズを積極的にあつめるべき。 ・空き家にしない方策を事前にPRすべき。 ・空き家になる地区には類似点がある。 ・市の予算で壊せないのか。 ・空き家税として課税。 ・高齢化が原因。 ・相続する人が始末をしない(住まないなら取り壊しを)。 ・私の回りを見れば、後30年したら半分が空き家が出るだろう。 ・空き家には、火事、不良のたまり場等々の危険がある。 	
<p>全会場共通の班テーマ</p> <p>（自班テーマ以外で1つ目に扱ったテーマ）</p> <p>（数字からみる協働のまち）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・必要性がわからない。 ・自治会に入らない方は何らかのペナルティが必要。 ・若い人が参加したいと思える自治会のイベントがない。 ・せっかく参加したいと思う人がいるが、同年代の人が少なくて参加しづらくなる。 ・他地区(都会)からの移住者の増加。 ・自治会の役員などが回ってくると逃げる。 ・自治会での若い人の意見が通りにくい。 ・自治会側も相手に配慮した運営も必要。 ・私の地区はアパートがないので加入率 100%です。たとえば、アパートの住民等は準会員みたいな資格を考えたかどうか(会費は半額、役員は免除等)。 ・自治会の目には見えないメリットをいかに伝えるかが鍵 ・自治会を含めた全ての会の意義と必要性を説明できるための文書作成。 	

<p>全会場共通の班テーマ (各班テーマ以外で2つ目に扱ったテーマ)</p> <p>子どもの未来のために</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・社会全体の価値観が狭まっている。(金さえあればいい。いい大学に出ればいい等) ・大企業誘致をさらに進める。 ・自治会等への参加が減少している。親世代に比例して親に連れられて地域イベントへの参加低減。 ・公園(小規模)の数が昔に比べてかなり減少している？ ・親も子供達も色々な人達と交流すべき。(部活だけや勉強だけではダメ) ・地区やコミュニティの行事に子供達が参加出来るような体制づくり。 ・児童クラブの充実。 ・市内に総合大学を誘致する。 ・保育園の数が少ない。 ・1億総活躍政策の子供に対する部分を確実に進める。 ・実のある少子化対策を進めてほしい。 ・子供達は地域の財産であるから、地域全体支えていく。 	
<p>会場ごとのテーマ</p> <p>三島の課題おしえてっ！</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・道路整備と町の活性化を進めてほしい。 ・西那須駅周辺の商業地の活性化を。 ・区画整理の整った環境ではあるが、道が細くスクールゾーン内にもかかわらず歩道がない。 ・縦、横共に側溝が無く大雨が降ると交差点が歩けない。 ・黒磯へ行く道路が少ない。 ・烏ヶ森公園入り口交差点の右折レーンを早く作ってほしい。(新400号) ・若い人の意見をもっと吸い上げてほしい。(ツイッター、ライン、フェイスブックなど) ・アパートの住民同士のコミュニケーションがもっととれると良い。 ・議員さんが少ない。 	
<p>その他</p>	<p>なし</p>	